

- 平成28年度富山県内で実施した、点検・補修における好事例・気づきについて事例紹介

【紹介内容】

- ① 直営点検
- ② 橋梁点検研修
- ③ 大型橋梁点検車による効率的な点検
- ④ 桁端洗淨による塩害の抑制
- ⑤ 赤外線カメラによるポットホール発生危険部位の診断
- ⑥ トンネル坑口部、切土のり面冠頂部の落石点検

① 直営点検



魚津市(直営点検橋梁:27橋)



滑川市(直営点検橋梁:80橋)



立山町(直営点検橋梁:55橋)



入善町(直営点検橋梁:77橋)

【評価の理由】

- 直営で点検を実施することにより、外部委託の点検費用が削減された。
- 職員が現場で点検することで、橋梁点検に関する技術力の向上が図られた。

【気づき】



点検する橋梁数が多いため、
外部委託費用の負担が大きい...



橋梁に携わった経験が少なく、
判定区分の決定に不安が残る...

② 橋梁点検研修（県・市町村合同）



【気づき】



現地の点検は職員が実施することが少なく、どのような段取りで行っているかイメージがわからない...



橋の構造や種類によって点検時に注目する点が異なる...



○ 診断結果のバラツキをなくすため、診断の着目点、診断の例を紹介

【評価の理由】

- 実際に橋梁点検を受注している建設コンサルタントが講師をしていただいたことで、橋の構造や種類によって点検時に注目するポイントがわかった。
- 県・市町村合同で研修を実施することで、診断のレベルを合わせることができた。
- 鋼橋とコンクリート橋同時に実施することで、橋の種類による違いも把握できた。

③ 大型橋梁点検車による効率的な点検



【気づき】



河川の上なので足場は組めないし、検査路がないため、点検が難しい……。



通常の点検車で届くかな……。



大型橋梁点検車

【評価の理由】

- 段取替え不要なため高所作業車よりも効率よく点検可能
- △ レンタルできる車が限られている。

④桁端洗浄による塩害の抑制(予防保全)



【気づき】



凍結防止剤を多く散布するため、塩分が橋梁に付着している。



塩害による損傷を少しでも軽減させたい。

【評価の理由】

- 予防保全の観点から、春に桁端洗浄を実施し、劣化の進行を抑制
- △ 鉄道交差部等で実施できない場所もある。

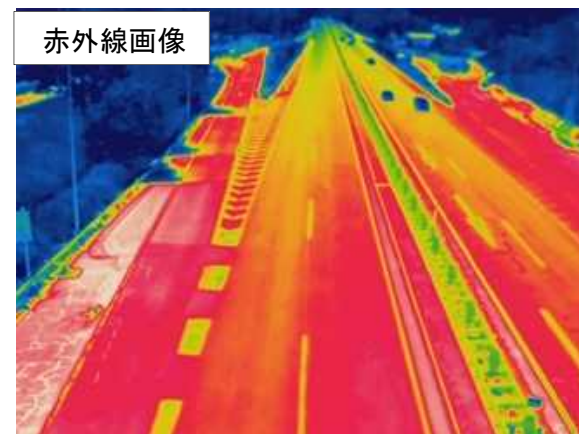
⑤ 外線カメラによるポットホール発生危険部位の診断



赤外線カメラによる撮影状況



可視画像



赤外線画像

【気づき】



目に見えない場所の損傷を確認することができたら……。

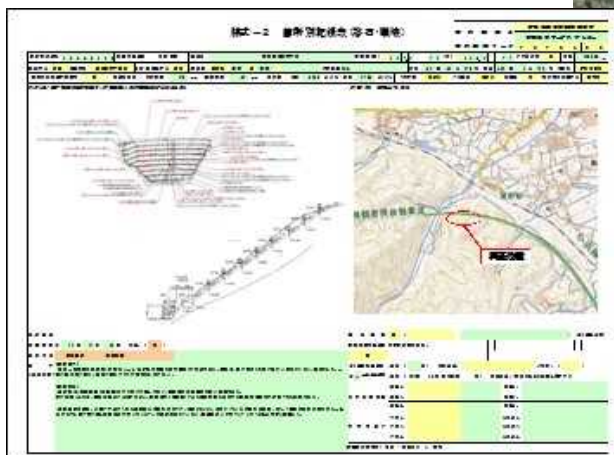


舗装表面が悪くなる前に補修計画を的確に立案したい。

【評価の理由】

- 予防保全の観点から、可視化で確認できない危険部位を発見し、補修計画を立案。
- △ 対象構造物を垂直に撮影出来ない場合は、精度が低下。

⑥ トンネル坑口部、切土のり面冠頂部の落石点検



【気づき】



自然斜面の露頭部から落石する恐れがある。



落石の危険度が高くなったか継続的に確認する必要がある。

【評価の理由】

- カルテに現況の点検データを都度記録し、状況変化を確認することが出来る。
- △ 山林部のため、露頭部の原位置が図面上と整合しない場合もある。